

平成28年度事業計画

I 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

II 基本方針

法人会の理念の下、地域社会への貢献をめざし、法人会の原点である「税」に関する活動の一層の活性化を図るとともに、適正・効率的な組織運営に努めるため、以下に掲げる諸施策に取り組む。

1. 公益目的事業の拡大

公益法人として、公益目的事業を行うことが使命であることから、税を中心とする活動を重要な柱と位置づけ、租税教育活動や税の広報活動を積極的に実施する。

また、地域社会に貢献する事業並びに地域企業の発展をめざす事業については、地域の特性や企業経営のニーズに応じて取り組むこととする。

そのため、支部や部会が行う公益目的事業を検証し、さらに公益性を高めることとする。

2. 組織の強化と充実

法人会活動を充実させるためには、組織基盤強化が重要であることから、引き続き新規会員の加入促進に努めるとともに、福利厚生制度の加入促進を積極的に実施し、財政基盤の確保を図ることとする。そのため、委員会・支部・青年部会・女性部会が連携協調を深め、円滑な運営を行うことで、本会の活性化に資する。

III. 主要事業計画

1. 税知識の普及を目的とする事業（税知識普及事業(研修会)）

（1）税務研修会

目的 正しい税の知識と理解を深め、企業の健全経営を目指すとともに、税の啓発や次世代を担う子供達への租税教育活動に積極的に取り組む。講師は、南九州税理士会指宿支部所属の税理士及び指宿税務署法人課税部門担当官。

対象 経営者、従業員、一般市民（会員・一般）

2. 納税意識の高揚を目的とする事業（納税意識高揚事業）

（1）租税教室

目的 次世代を担う子供達を対象に、租税の意義と役割を正しく認識してもらい、国民の義務である適正な申告と納税の重要性を理解してもらうことを目的とし開催する。参加型の税の学習会を開き、楽しみながら税の基礎知識を学んでいただき、税に関心を持っていただく。

対象 中学生（一般）

（2）税に関する学習会

目的 これから社会人になろうとしている高校生を対象に、租税の意義と役割を正しく認識してもらうとともに、国民の義務である適正な申告と納税の重要性を理解してもらうことを目的とし開催する。インターネットを活用した申告・納税のシステム等、身近なITをテーマに取り入れ、税についてさらに関心を深めていただく。講師は、指宿税務署法人課税部門担当官。

対象 高校生（一般）

（3）税金クイズ

目的 地元で開催されるイベント等において、税に関心をもってもらい、その意義や役割を正しく理解してもらうことを目的に、来場した幅広い年齢層の一般市民を対象に税金クイズを実施する。身近な税をテーマに取り上げ、税について楽しく学んでいただく。

対象 一般市民（一般）

（4）税に関する絵はがきコンクール

目的 税に関する絵をハガキに描いて応募していただくことで、税について考え、関心を持つていただく。指宿市内の小学生及び中学生を対象に作品を募集し、優秀作品は、税を考える週間に表彰し、指宿市役所などで展示するほか作品集を配布する。

対象 指宿市内 小学生(5~6年生)、中学生（一般）

（5）税の広報活動

目的 税に関する理解と知識を深め、正しい税知識を身につけることを目的とし、税務連絡協議会等の広報誌やホームページに税に関する情報や各種研修会、講演会の開催要領を掲載する。

対象 経営者・一般市民（会員・一般）

（6）e-Tax 及び eLTAX 推進活動

目的 国が推し進める電子申告納税システム（e-Tax）及び地方税の電子申告納税システム（eLTAX）は、申告納税制度の利便性を図るためのものであり、その利用周知を、法人または個人に対して行い、納税意識の高揚を目的に活動を行う。研修会の開催や、イベント会場等でチラシを配布しPRを行う。

対象 経営者、一般市民（会員・一般）

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（税制提言事業）

（1）税制改正に関する要望活動

目的 適正公平な税制に関する提言事項について、中小企業の意見をとりまとめ、全国法人会総連合に上申。全国法人会総連合では、要望書を作成し、当法人会でも、その要望書に基づき、市長や国會議員へ提言する。

対象 意見集約：経営者（会員）

要望先：指宿市長・指宿市議会議長・地元出身国議員

（2）税の啓発を目的とする大会への参加

目的 全国の経営者が集う大会に参加し、情報交換、意見発表並びに議論を行い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的達成に役立てる。

対象 経営者（会員）

4. 地域企業の健全な発展に資する事業（地域企業発展事業）

（1）新春講演会

目的 企業経営の発展、また豊かな人間形成を目的に、様々な分野で活躍している方を講師に招き、講演会を開催。一般市民にもホームページやチラシ配布（新聞折り込み）等で案内し、参加を呼び掛ける。

対象 経営者並びに社員、一般市民（会員・一般）

（2）通常総会時講演会

目的 企業経営の発展、また豊かな人間形成を目的に、様々な分野で活躍している方を講師に招き、講演会を開催。一般市民にもホームページ等で案内し、参加を呼び掛ける。

対象 経営者・従業員・一般市民（会員・一般）

（3）女性部会主催講演会

- 目的 企業経営の発展、また豊かな人間形成を目的とし、地元で活躍する方を講師に招き、講演会を開催。一般市民にもホームページ等で案内し、参加を呼び掛ける。
- 対象 経営者並びに社員、一般市民（会員・一般）

5. 地域社会への貢献を目的とする事業（社会貢献事業）

（1）養護学校清掃活動

- 目的 次世代を担う子供達に快適な環境で学んでいただく一助となるよう、また会員自らの資質向上を目的に、地元養護学校周辺の草払い、またグラウンドの除草作業を行う。年2回実施予定。
- 対象 養護学校児童（一般）

（2）手作り雑巾贈呈

- 目的 次世代を担う子供達に快適な環境で学んでいただく一助となるよう、また会員自らの資質向上を目的に、女性部会会員が手作りした雑巾を地元の小・中学校へ寄贈する。
- 対象 市内小・中学校児童（一般）

（3）美化運動

- 目的 自分たちの町をきれいにしようと、地域住民と一緒にあって美化運動を実施する。駅周辺や庁舎前等に、フラワーポットの設置や花壇の植栽を行う。
- 対象 経営者・地域住民（会員・一般）

（4）各種イベントの支援

- 目的 地域で開催される各種イベントにおいて、税金クイズをはじめ、運営の手伝い等の参加協力をを行う。
- 主なものとして「指宿温泉祭」「いぶすき産業まつり」「山川みなど祭り」「山川ふるさと歳の市」など。
- 対象 一般市民（一般）

（5）自然災害等に関する募金活動

- 目的 日本全国で自然災害が発生した場合、被災地の復旧・復興を目的とした義援金並びに救援物資の募集活動を行い、被災地への支援を行う。
- 対象 一般市民（一般）

6. 会員の交流に資するための事業（会員支援事業）

（1）会員交流会

- 目的 会活動の円滑な運営ができるよう、支部・青年部会・女性部会において会員の交流会を開催。様々な業種の経営者と知り合うことで企業の健全経営に繋げる。
- 対象 経営者（会員）

(2) 各種大会への参加

目的 全国・南九州・県連の大会に参加し、活発な各地の法人会会員と、税や経営に関する意見交換や情報交換を行い、お互いの経営感覚を磨き自らの視野を広げるとともに、税の啓発運動に対する士気を高める。

対象 経営者（会員）

7. 会員の福利厚生等に資する事業（福利厚生事業）

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的 もしものときの企業防衛「企業者大型総合保障制度」や、労災災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのがん・医療保険等の推進を図り、会員企業を守る。

対象 経営者（会員）

(2) 福利厚生事業の推進

目的 提携機関と連携し、会員企業経営者並びに従業員の健康診断受診に対して助成を行う。

対象 経営者及び従業員（会員）

8. その他 本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 新規会員の加入促進

目的 当会の活性化と組織強化を目的に、新しい会員の拡大を行い、公益事業を支える会員間の仲間づくりや事業参加の増加に繋げる。

対象 経営者（会員）